

## 実施者の概要

発荷主及び実運送事業者(3者)により構成

発荷主 : キリングroupプロジスティクス株式会社

実運送事業者 : ケーエルサービス西日本株式会社

岡山スイキュウ株式会社

昌栄運送株式会社

配送品目 : 飲料品

(酒類・清涼飲料・和酒・洋酒・ワイン)

配送エリア : 中国地方、四国地方、兵庫県の一部

届け先 : 中国5県、四国4県及び兵庫県の

特約・代配店 計175店

## 実態及び問題

### ① 早朝時間帯のトラック集中による積込待機

…受付順で積込作業を実施しているため、積込車両が集中し待機(手待ち)時間が発生

### ② 積込箇所の点在による作業時間の長期化

…多品種商品があるため、積込箇所(倉庫)が複数あり、倉庫間の移動に時間を要し積込作業時間が長期化

### ③ 先積出荷(翌日納品)の積込準備完了待ちによる待機

…先積出荷における積込作業(荷役作業)に時間を要し、待機時間が発生

## 改善の方向性

① 車両毎に受付時間帯を指定、一部車両の先積み移行

② 一部倉庫(積込場所)の集約化、在庫バランスの適正化

③ 先積み開始時間の前倒し、ピッキング作業時間の見直し



## 本パイロット事業の実施内容

- ① 早朝時間帯の積込みの待機時間(構内滞留時間)の削減
  - (i) 距離帯や配送先の納品時間、積込貨物量等を踏まえて積込順を決定(構内入門時間を指定)
  - (ii) 当日配送分の午前積込みから、翌日配送分の当日午後積込みへ台数をシフト(翌日配送分を前日までに積込み完了させる)
- ② 商品の配置換え、積込場所の集約化
  - (iii) 一部倉庫を集約し、積込箇所数を6箇所→5箇所に集約
  - (iv) 積込箇所を削減するため、ピッキング効率向上に向けて商品在庫の再配置の実施
- ③ 先積みの積込作業時間(構内滞留時間)の削減
  - (v) ピッキング作業プロセス、配車計画等の見直しによる、先積みの受付開始時間の早期化
  - (vi) ピッキング作業工程の見直しにより、作業開始時の商品在庫の補充作業を削減

## 取組の結果

- (i)により、早朝の受付開始時間を5:30→6:00に変更し拘束時間を削減
- (i)(iii)(iv)により、午前の積込時間(構内滞留時間)を約10分短縮
- (ii)(v)(vi)により、午後の先積み受付時間を14:15→14:45に前倒しし、積込終了時間を早めて拘束時間を削減⇔午後はシフトによる台数増加に作業要員でカバーできず積込作業時間は微増

## 本パイロット事業のポイント

- 早朝の受付時間の繰り下げ、午後の積込開始時間の前倒しにより拘束時間の60分以上縮減され、運送コストの削減につながった
- 業務改善により拘束時間が縮減されたが、運賃及び運転者の賃金は引き下げはなされていない
- 拘束時間の縮減をもって賃金の引き下げを実施すれば、人材定着の阻害要因となり人材確保に支障が生じる